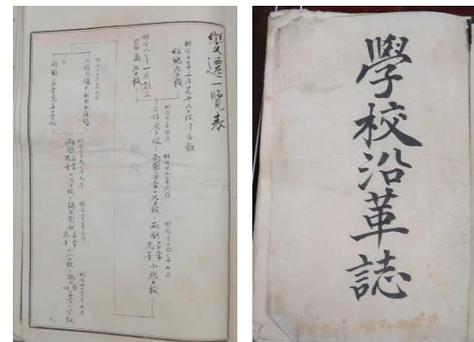


# 栄南小学校沿革史

- 1873(明治 6)年 義校発足  
1874(明治 7)年 啓蒙学校と名を変える  
1877(明治10)年 唐崎学校・芝居学校(後の大藤小学校)・稲地学校に分離する  
1880(明治13)年 富島学校と稲地学校が合併する  
**1887(明治20)年 富島学校を三好新田に移し、稲地学校と合併し、尋常小学三好学校と称す  
伊藤徳次郎氏裏屋敷を借りて教場とした  
児童数は200名前後であった(これが栄南小学校の産声である)**
- 1892(明治25)年 両国尋常小学校と称す  
1893(明治26)年 校地を狐地新田(現在地)と定め、校舎建築に着手する 9月1日に竣工し、移転する  
1901(明治34)年 児童数の増加により廊下を教室に充当する  
操出に民家を借りて分教場とし、1・2年生の授業を行うとともに、高等科を設置する  
1905(明治38)年 1年生93名、2年生58名、3年生37名、4年生45名、  
高等科1年生16名、2年生6名の全255名の児童数となる  
操出分教場を廃して、全員が本校に通学する  
1906(明治39)年 大藤村と両国村が合併し、鍋田村となり、鍋田村南部尋常高等小学校と改称する  
1909(明治42)年 小学校尋常科4年が6年に延長となり、教室不足が一層深刻となる  
1911(明治44)年 高等科を移し、鍋田村南部尋常小学校と改称するが、それでも6年生は村議事室で授業を行う  
1912(大正 元)年 9月に大暴風雨があり、38年建築の校舎は全壊する  
26年建築の校舎は半壊し、各所の新田の堤が切れて一面海原になった  
教室や給食室などを増築し、児童数は380名となった  
1915(大正 4)年 職員室や音楽室などを増築する  
1921(大正10)年 高等科を併置し、校名を鍋田村南部尋常高等小学校と改称する  
1938(昭和13)年 さらに校地を拡張し、2教室を増築する  
1941(昭和16)年 国民学校令施行により、海部郡鍋田村南部国民学校と改称する  
1942(昭和17)年 鍋田村青年学校女子部を併置する  
1944(昭和19)年 12月7日午後1時半、昭和東南海地震が起き、玄関が倒壊て北校舎が傾き、  
東の2教室は倒壊寸前となる  
1947(昭和22)年 鍋田村立南部小学校と改称する  
地震被害の校舎の工事に着手するも極度の資材不足で完全にはできなかった  
農繁休業が始まる(6月4日～30日、11月10日～16日)  
1948(昭和23)年 6年生が3月に名古屋へ卒業旅行に出かける  
1949(昭和24)年 6年生の修学旅行が始まる(奈良・伊勢)  
1955(昭和30)年 町村合併により鍋田村と弥富町を合併し、校名を弥富町立鍋田南部小学校と改称する  
明治26年より多くの村民を育てた北校舎を取り壊し、2階建ての校舎を新築し、竣工式を行う  
**1958(昭和33)年 弥富町立栄南小学校と改称し、ますます栄えるよう祈念する**  
1959(昭和34)年 9月26日に伊勢湾台風が上陸し、突然襲来した高潮のために校区の海岸堤はずたずたに決壊し、浸入した海水が家屋敷を押し流して多く  
の人命を奪った 本校も29名の尊い命が奪われ、校舎は中身がほとんど流出し、1m余りの水は3か月も引かなかった  
12月22日より授業を再開する



明治時代からのさまざまな変遷が記された  
貴重な沿革史



大正9年の頃の校舎



伊勢湾台風で被害が出た校舎

- 1960(昭和35)年 南校舎を取り壊して鉄筋校舎を建設し、竣工式を行う
- 1962(昭和37)年 プール竣工式を行い8月13日にプール開きを行う 3月に校歌発表会を行う 名四国道が開通する
- 1963(昭和38)年 西末広の殉難の碑の除幕式を行う
- 1966(昭和41)年 禽舎を建設する
- 1967(昭和42)年 FBC(フラワーブラボーコンクール)に応募を始め、この年優良校として表彰される
- 1969(昭和44)年 北校舎の北側にあり、校舎からも釣りができて釣り人の楽しみだった狐地川を埋め立てる
- 1971(昭和46)年 鉄筋校舎を建築する 親子会校内キャンプが始まる(～51年まで)
- 1973(昭和48)年 操出に歩道橋ができる
- 1974(昭和49)年 体育館ができる 栄南小学校運動場にて栄南学区春季体育祭が始まる
- 1977(昭和52)年 校外キャンプが始まり、6年生が朝明に出かける
- 1978(昭和53)年 木造2階建て校舎を取り壊し、鉄筋校舎に建て替え、桜小学校と合同竣工式を行う
- 1981(昭和56)年 5・6年生がキャンプに出かける 餅つき大会が始まる 新しいプールができ、9月7日にプール開きを行う
- 1982(昭和57)年 5年生が朝明にキャンプに出かける 校内マラソン大会が始まる
- 1988(昭和63)年 5年生が愛知県野外教育センターにキャンプに出かける
- 1989(平成 元)年 文部省指定「体力づくり」中間発表会を行う 操出百年記念碑ができる
- 1990(平成 2)年 文部省指定「体力づくり推進校」研究発表会を行い、愛知県教育委員会から体力づくり優良校顕彰を受ける 操出百年記念碑ができる
- 1995(平成 5)年 全国学校体育連盟より「体力づくり」で表彰される
- 1996(平成 6)年 国体炬火リレーに児童32名参加し、なぎなた競技大会が弥富町で開催される 禽舎を新設する
- 1997(平成 7)年 町なぎなた大会に参加を始める ごみ0運動が始まり、児童が下校時に通学路を清掃して帰る
- 1998(平成 8)年 プールに温水シャワーを設置する
- 1999(平成 9)年 4・5年生が奈良県曾爾村にキャンプに出かける 休耕田にヒマワリの苗を植える 6年生が模造紙に実物大の奈良の大仏を描き、校舎に掲示する
- 2000(平成12)年 東館を建設し、起式を行う 総合学習の一環で5年生が近くの水田で田植え体験を行う
- 2001(平成13)年 夜の星空観望会が行われ、児童が月や土星などを観察する
- 2002(平成14)年 4・5年生が若狭湾少年自然の家にキャンプに出かける
- 2003(平成15)年 4・5年生が奈良県曾爾高原に野外活動に出かける
- 2005(平成17)年 「自分づくり・仲間づくり」推進事業の委嘱を受け、いろいろな体験活動を発表する 愛地球博を全校児童が見学する 4・5年生が熊野少年自然の家に野外活動に出かける
- 2006(平成18)年 弥富町と十四山村が合併し弥富市となる
- 2009(平成21)年 「地域に働きかける学校づくり推進事業」の委嘱を受け、各学年がふれあい発表会を行う 栄南学区見守り隊「ひまわり」が発足する 体育館の耐震工事が行われる
- 2010(平成22)年 「世代間交流交通安全活動推進事業」の委嘱を受け、交通安全の取組を行う
- 2015(平成27)年 阿南町との交流で、5年生が野外活動に出かける
- 2016(平成28)年 野外活動で美浜に出かける 今年度から「美浜」と「旭高原」に交代で出かけることとする
- 2017(平成29)年 文化庁主催「文化芸術による子供の育成事業」により名古屋フィルハーモニー交響楽団の公演を 保護者や地域の方と共に鑑賞する 栄南・大藤小学校の6年生合同防災キャンプが始まる 運動会に全校で「栄南ソーラン」を踊る
- 2018(平成30)年 運動会を春に開催する タブレットPCが40台導入され、タブレットPC教室を作る 栄南小学校の児童、保護者が栄南学区の防災訓練に参加する



道路南側にあったプール



「体力づくり」で文科省表彰



海南こどもの国へスマイル遠足



全校で踊る「栄南ソーラン」